

創刊100号に寄せて

福山市議会議員 今岡 芳徳

このたび、ふくやま市議会だよりが創刊100号を迎えました。節目となるこの号を発行できましたのは、長きにわたり市議会への関心を寄せてくださった市民の皆さまのお力添えのためであり、深く感謝申し上げます。

私たち福山市議会は、人口減少や少子高齢化が進む中においても本市が魅力と活力に満ち備後圏域の拠点として発展できるよう全力で取り組んでまいります。また、市議会だよりや議会報告会に加え、Instagram(Instagram)

やフェイスブック(Facebook)といったSNSを活用した情報発信を通じて、皆さまとの交流をさらに深めてまいります。

引き続き、地域の未来を共に創るため、皆さまの変わらぬご理解とご協力を心からお願い申し上げます。


世界バラ会議福山大会
メモリアルイベントでの植樹

※2
廉塾バラの
まちづくり


2011年からスタート


各家庭で
大切に育てられて
います

ばらの写生大会


小学校入学時の
ばら苗のプレゼント

ばら花壇の
お世話をする中学生

2015年
市議会だより
56号で
ご紹介


入学記念のばら苗配布

【議員提案】
○ばらのまち条例を制定
5月27日を
「ばらの日」に
市民と市が一体となって、ばらのまちづくりを進め、平和の尊さや心の豊かさを実感でき、世界に誇れる「ばらのまち福山」の実現をめざすため、基本理念、基本事項などを定めています。
また、ばらの日に、ばらを贈る習慣を広めるなど、ばらに込められた思いや願いを伝え合うよう努めることも盛り込んでいます。

議員提案により制定した
ばらのまち条例から
10年がたちました

世界バラ会議
福山大会ドイツアー

※1
ばらのまち福山
ガーデンツーリズム


広がりを見せるばらのまちづくり

ばらが咲く頃、まちじゅうがばらの香りに包まれます。

2015年の条例制定時に、ローズマインド(思いやり・優しさ・助け合いの心)を福山の文化として根付かせ、世界に誇れる「ばらのまち福山」をめざすことを基本理念としました。

10年がたった今、市内のばら花壇も増え、子どもから大人まで、また企業や団体の方など多くの方が、楽しみながらばらを育てています。また世界バラ会議福山大会も開催され、国内外の方からばらのまちと認識していただいています。

ローラの仕事

「ばらのまち福山」のPR
市民や市に訪れた人の
ポケットにこっそり入って
全国に幸せを届けています

ばらのまち福山イメージキャラクター「ローラ」



今岡議長

Q 議員提案による条例とは？

A 市民の皆さまの暮らしなどがよくなるように、議員が提案をする条例です。

Q ほかにも議員提案による条例がある？

A 主なものとして、子ども及び妊婦を受動喫煙から守る条例(2018年)があります。

※1 ばらのまち福山ガーデンツーリズム：市内の多彩なばら庭園を巡ることを通じ、ばらに携わる人との交流を体験する旅を提供しています。詳しくはこちらから。

